

# 明石高専の地域連携活動における URA の役割

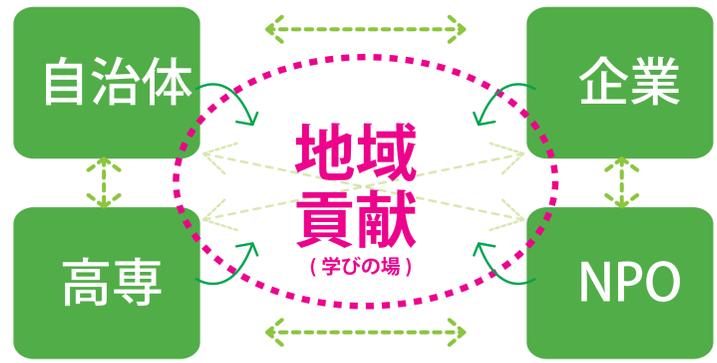
平成 25 年度高専改革推進経費 地域特性を活かした地域貢献プロジェクトによる教育研究の質の向上  
明石工業高等専門学校 リサーチ・アドミニストレーター 佐伯 亮太

## 01. プロジェクト概要

明石高専は兵庫県南部、東播磨地域に位置している。東播磨地域は日本一のため池集積地であるとともに、大企業から中小企業まで様々な製造業が盛んである。

本プロジェクトは地域特性を把握した地域貢献活動を多様な主体とともに実施する中で、プロジェクトに参加した学生および教員の能力を向上させることを目的としている。

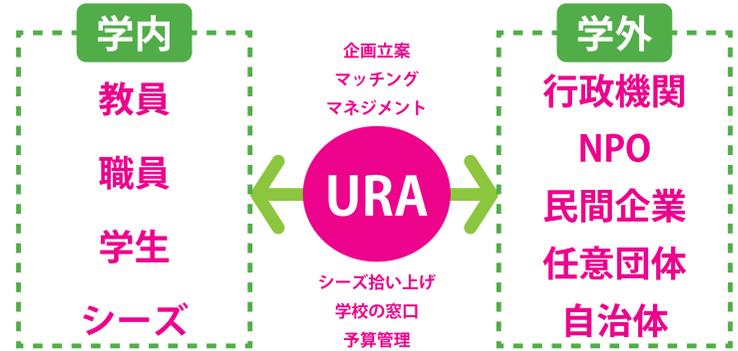
URA はプロジェクトの中心に置かれ、プロジェクトの立案、マッチング、マネジメントなどをおこなう。



複数の主体が強みを持ち寄り連携、協働することで地域を共創する。

## 02. 実施体制

地域貢献は場所や状況によって全く異なり、同じく連携、協働のメンバーや方法も様々である。URA は学内と学外をつなぐ立ち位置を取り、学外団体のニーズの拾い出しから、学内でのチームマネジメント、企画の運営までを取り持つ。地域にとっては学校に窓口ができることが非常に喜ばれている。同時に学内でも分野を横断したチームを作るなど、プロジェクト全体のマネジメントをおこなっている。



## 03. 連携先の発掘

昨今、多くの企業が CSR、CSV として社会に発信する活動をおこなっている。これまで教育機関と企業との連携は、そのほとんどが共同研究や共同開発である。その場合教員主導でプロジェクトが進む場合が多く、学生の主体的な参加は少ない。企業の CSR は専門分野にとらわれることなく行われており、協働の可能性が多いにある。また学生も簡単な活動でいろいろな大人と関わることから、その教育的効果も大きい。



地元企業 30 社へのヒアリング調査



プロジェクトパンフレットと CSR 報告書

## 04. プロジェクト紹介

現在、約 30 の地域貢献プロジェクトが動いている。その内容は多岐にわたっており、大企業と連携した植林活動から、地域のマップづくり、博物館でのワークショップ開催や、環境保全活動などがある。各プロジェクトは担当の教員がおり、固定した学生メンバーもついている。実施内容によっては、随時学生を募集しながらのプロジェクト実施となっている。ここでは 6 津のプロジェクトの内容を紹介する。

### 明石地区ほたる保存プロジェクト

明石市内にもホタルの姿を確認できる場所がある。しかし、その生息地は限られており、さらに昨今、環境の悪化、見学者の捕獲など様々な問題で年々減少傾向にある。そこで、本校学生による非営利的な活動としてホタル、カワナナの養殖、生息地区の清掃、見学者へのマナーアピールなどを行う。



### 竪穴住居復元プロジェクト

国指定史跡「播磨大中遺跡」において、地域で確保できる素材の循環を生み出しながら、明石高専の学生と兵庫県立考古博物館、NPO ひょうご森の倶楽部、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会、考古楽倶楽部をはじめとする地域の人材が協働して、竪穴住居復元体験の積み重ねにより、弥生時代中期の集落復元とその活用をめざす。



### 宿題しょーかプロジェクト

学童保育、自治会、望海地区在宅サービスゾーン協議会、NPO 法人みっくす、「むりよう塾」、うおずみん・ふるさと創生プロジェクト、小学校などとコラボしながら、小・中学生を対象に、ものづくり、昔遊び、インプロ（即興劇）、宿題支援などの様々な学習支援を、本校学生・教員らが地域に出向いておこなう。



### ため池の生物多様性保全プロジェクト

これまでのエネルギーと資源を大量に必要とする大規模な浚渫や機械による浄化方法と異なり、生態系（エコロジー）の働きを利用した溜池の保全方法を提案・実践し、その効果と適応範囲を明らかにすることを目的とする。外来種の駆除、在来種の導入、護岸への植生復活事業などを行う。



### 高砂海浜公園パークコミュニティづくり支援プロジェクト

高砂海浜公園に人が集まる仕掛けづくり事業を東播磨県民局、NPO シミズシース、高砂青少年自然の家と協働して行う。高専からは、現地でのアオサの堆肥化施設の建設および実施指導、堆肥の利用方法から始め、公園での手作り事業に参加していく。



### 魚住海岸をきれいにしようプロジェクト

魚住海岸は、明石高専の所在地から 400m ほど離れた位置にある海岸です。高さ 4 メートルほどの堤防で仕切られた周辺は、空き缶、ペットボトルや自転車などの粗大ごみであふれています。この現状を見た本校学生の有志 8 名が昨年 11 月よりボランティアで清掃活動を始めました。

